

目 次

第1編 住居に関する総合的研究

1. 博物館資料の現地保存の系譜・・・・・・・・・・瀧瑞真理子
2. 山形県朝日町におけるエコミュージアムの受容・・・・・・・・瀧瑞真理子
—生きざまの肯定と、自然環境保全の手段—
3. 茅葺き民家の保存と活用・・・・・・・・・・山城 統
—茅葺きネットワークの可能性—
4. 野外博物館の課題・・・・・・・・・・小島 久美
5. 民家の源流素描 —掘立柱建物から礎石建物へ— ・・・・・・・・岡本 圭司
6. 民家発掘調査資料の集成・・・・・・・・・・合田 美幸
—建築学と考古学の接点—
7. 叩石、皿石について・・・・・・・・・・村上富喜子
—現存民具と考古資料についての基礎研究—
8. 世界遺産白川郷は今・・・・・・・・・・宇田 章二
—白川びとからのメッセージ—

第2編 弥生時代のはじまり

1. 縄文系呪術具の残存現象からみた弥生の始まり・・・・・・・・秋山 浩三
2. 石器組成からみた初期水稻農耕・・・・・・・・・・三木 弘
3. 泉南地域における弥生文化受容期の様相・・・・・・・・・・中村 淳磯
4. 朝鮮半島農耕の二つの始まり・・・・・・・・・・後藤 直
5. 松菊里式土器におけるタタキ技法の検討・・・・・・・・・・深澤 芳樹
李 弘鐘

第3編 『河内名所図会』にあらわれた遺跡の研究

1. 『河内名所図会』と北河内の遺跡・・・・・・・・・・岡戸 哲紀
2. 『河内名所図会』にえがかれた群集墳・・・・・・・・・・上林 史郎
3. 『河内名所図会』にあらわれた陵墓と終末期古墳・・・・・・・・山本 彰
4. 『河内名所図会』に描かれた妙見寺・・・・・・・・・・江浦 洋
—旧妙見寺什宝「采女竹良瑩域碑」の検討—
5. 『河内名所図会』にえがかれた駒ヶ谷金剛輪寺について・・・・・・・・佐伯 博光
6. 山田村記述にみえる『河内名所図会』の虚と実・・・・・・・・上野 勝己
7. 『摂津名所図会』にみえる金龍寺の記事について・・・・・・・・梯 信暁
8. 『摂津名所図会』に見られる剣尾山月峰寺・・・・・・・・岡本 敏行
—月峰寺旧跡とその周辺—